



ソーシャルボンド・ファクトシート

ポジティブな社会的成果を実現するプロジェクトへの融資

IFCのソーシャルボンド：包摂的かつ公平なインパクトの促進

IFCのソーシャルボンドは、新興市場における生活と生計の質的向上を促進するプロジェクトを支援する機会を投資家に提供します。ソーシャルボンドはIFCの資金調達戦略の重要な構成要素です。IFCのソーシャルボンドは、全体の資金調達プログラムに沿って、シニア無担保債務として発行されます。

IFCは民間セクターと連携し、手頃な価格の基本インフラへのアクセス、手頃な価格の住宅、必須なサービス、雇用創出、食料安全保障と持続可能な食料システム、社会経済的発展とエンパワーメントといった重要分野に焦点を当てた、影響力のある投資機会を創出しています。IFCのソーシャルボンドは、十分なサービスを受けていない人々に直接利益をもたらすプロジェクトを資金を提供し、国連持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献しています。

IFCのソーシャルボンド・プログラムは、2017年、初のグローバル米ドル建てベンチマーク・ソーシャルボンドの発行により開始されました。以来、IFCは公募・私募市場において、様々な通貨及び期間でソーシャルボンドを頻繁に発行しています。

2025年1月、IFCはソーシャルボンド・フレームワークを更新し、初めてセカンドパーティ・オピニオンを取得しました。更新されたフレームワークはサステナブル・フィッヂ社から「優秀‘excellent’」の評価を受け、国際資本市場協会（ICMA）が公表するソーシャルボンド原則（SPB）との完全な整合性が確認されました

改訂された枠組みでは、対象となるプロジェクトのカテゴリーが拡大され、食料・栄養安全保障、必須なサービス、手頃な価格のインフラ・住宅、社会経済的発展などの分野が含まれるようになりました。また、IFCの厳格なプロジェクト選定プロセスにおける透明性及び収益の管理・追跡を強化し、資金がIFCの持続可能性に関するコミットメントに沿って効果的に活用されることを確認しています。

2017年度から2025年度に126億ドルの資金を調達



ソーシャルボンドの資金使途

ソーシャルボンドにより調達された資金は、特に十分なサービスを受けられず脆弱な立場にある人々を対象とした、重大な社会的課題に取り組むプロジェクトにのみ充てられます。対象となるプロジェクトのカテゴリーには以下が含まれます。



手頃な価格の基本インフラ：清潔な飲料水、衛生設備、交通機関、通信、又はエネルギーへのアクセスを提供するプロジェクト



必須なサービスへのアクセス：教育・職業訓練、医療、ファイナンス、その他の金融サービスへのアクセスを提供するプロジェクト



手頃な価格の住宅：住宅金融を提供し、建設、改修、及び/又は手頃な価格の住宅へのアクセス拡大に向けたその他の活動を支援するプロジェクト。例えば、住宅マイクロファイナンスやGlobal Rent-to-Ownプログラム等

IFCについて

世界銀行グループの一員であるIFCは、新興国市場の民間セクターに特化した世界最大規模の開発機関です。新興国において市場及び機会を創出するために、IFCは持てる資金、知見そして影響力を生かし世界100カ国以上で活動しています。居住可能な地球において貧困のない世界の実現に向け、民間セクターによる解決策の活用や民間資金の動員に取り組み、2025年度、IFCは新興国の民間企業及び金融機関に対し過去最高となる717億ドルの投融資を承諾しました。更なる情報は www.ifc.org をご参照下さい。

2025年度、IFCが調達した213億ドルの中には以下のソーシャルボンドが含まれています



\$42
億ドル



5
件



4
通貨



雇用創出：雇用創出を促進するプロジェクト（中小企業向け融資、マイクロファイナンス、失業対策プログラムを含む）



食料安全保障及び持続可能な食料システム：安全で栄養価が高く十分な食料へのアクセスを提供し、回復力のある農業慣行を促進し、食品ロスと廃棄を削減し、小規模生産者の生産性を向上させるプロジェクト



社会経済的発展及びエンパワーメント：資産、サービス、資源、機会への公平なアクセスと管理を促進し、所得格差を縮小し、市場と社会への公平な参加と統合を促進するプロジェクト

透明性、開示及び報告

IFCは、グリーン・ソーシャルボンド・インパクト報告書の一環として、ソーシャルボンドにより調達された資金の適用対象となるプロジェクトの年次リストを公表しています。このリストには、各プロジェクトの説明、コミットメント額、ポートフォリオレベルでの集計値として報告される社会的インパクトの予想、及び関連する公開プロジェクト文書へのリンクが含まれています。

私達の提供する価値

- 世界銀行グループの一員であるIFCの使命は、居住可能な地球上において極度の貧困を撲滅し、繁栄の共有を促進することです。
- 私達は新興国の民間部門への投資を通じて持続可能な成長を促進します。
- IFCは60年以上に亘り新興国市場における経済成長・発展を支援するために資本市場において資金を行ってきました。
- IFCは経済・金融の不確実性が高まる中、景気循環を緩和する（カウンターシクリティカルな）役割を果たします。
- 私達は新興国の再生可能エネルギー、農業、保健、教育及び金融市場を含む幅広い分野においてアドバイザリー・サービスも提供しています。

AAA格付を有する強み

- 株主は186カ国、資本金の50%以上がAAA/AAの格付を有する国々
- 強固な資本基盤を確立、設立（1956年）以来の利益計上による内部留保の蓄積によるもの
- 十分な流動性バッファーを維持、保守的な流動性カバレッジ比率(LCR)及びレバレッジ比率によるもの
- 多様な投資家層にグローバルな資本市場においてアクセス可能
- 極めて分散された投融資ポートフォリオを保有、135カ国において2,100以上の企業と取引
- S&P及びMoody'sより継続してAAA/Aaaの格付を取得、1989年の初取得時より継続
- バーゼル規制の下で0%リスクウェイトを維持

IFCのソーシャルボンド枠組みに基づく取引は、国際資本市場協会 (ICAM) のソーシャルボンド原則2023に準拠していると見做します。当該枠組みの同原則への適合性は「優秀'Excellent'」であるとの見解です。

IFC SOCIAL BOND SECOND OPINION,
Sustainable Fitch, 2025年1月

本資料はIFCが発行する債券の購入を提案・推奨するものではありません。

Photo credit: Dominic Chavez/IFC

連絡先

資金調達

funding@ifc.org

インベスター・リレーションズ

investors@ifc.org